



KC セントラル貿易 田植え研修

5/28 (土) 茨城県坂東市で田植えを体験しました



研修スケジュール

2016年5月28日(土) 快晴

10:30 つくばエクスプレス守谷駅集合

11:00 田植え会場到着

11:30 田植え実習開始

12:30 昼食(懇親会)



去る5月28日(土)(有)アグリ山崎様のご協力を頂き「田植え研修」が開催されました。今回参加10名の内、8名は田植え初体験者。とても貴重な体験でした。以下、簡単にレポートします。

集合場所の守谷駅からマイクロバスに揺られ30分、坂東市勘助新田の広大な田植え会場に到着。オフィスをお借りし「田植えファッション」に着替えた一行は期待に心弾ませながらいざ出陣。爽やかな春の風に吹かれ、ひとりひとつずつ苗を抱えおぼつかない足取りであぜ道を進み、ようやく田んぼの中へ。



今回は「笑みの絆」という寿司米の稲の手植えを体験。まずは山崎社長より実演指導を頂き、その後10名が横一列に並び作業開始。稲3~5本を苗床から千切り、植えていきます。

ところで、この広大な場所に10名が一斉に作業を始めて縦横の間隔は揃うのか不思議なところ。あの稲が等間隔に並んだ綺麗な田んぼはどのようにできるのでしょうか。



色々方法はあるようですが今回は左右に張ったロープをガイドラインに手植える方法を学びました。2名で1本のロープを田んぼの左右のあぜ道から渡します。全員がロープの前に横一列に立ちます。1人につき手が届く程の幅(約130cm)

を与えられ、ロープを目安に縦3列分の稲を植える。全員が自分の持ち場を終えたところで、横に張ったロープを前へ進める。そしてまた一斉に作業開始、縦3列分に稲を植える。これをひたすら繰り返します。下の写真はだいぶ慣れたころ、約1時間(腰に痛みが...)。



まだ半分以上も残したまま研修終了(スミマセン...)。どうか元気に育ちますように~。

「笑みの絆」とは？
ねばりが強すぎず、
米粒がしっかり
酢に馴染みがよい為
寿司米として最適といわれている品種

泥を落とし着替えてから懇親会の会場へ移動。
ひと仕事(?)の後の食事は格別でした!

懇親会終了後、山崎社長・三代目美穂様、そして山崎ファミリーの皆様と記念撮影。
どうもありがとうございました。

